

内閣参質一一八第一〇号

平成二年七月六日

内閣総理大臣 海部 俊樹

参議院議長 土屋 義彦殿

参議院議員喜屋武眞榮君提出在沖縄米軍基地の整理縮小に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員喜屋武眞榮君提出在沖繩米軍基地の整理縮小に関する質問に対する答弁書

一及び二について

平成二年六月十九日の日米合同委員会において返還に向けて日米双方で所要の調整・手続を進めることが確認された事案以外で、安全保障協議委員会です承された沖繩県における施設・区域の整理統合計画のうちいまだ実施されていない事案及び沖繩県知事が米国政府に対し行った施設・区域の返還要望事案については、今後日米間で引き続き検討を行っていくことになる。かかる検討に際しては、必要に応じ沖繩県軍用地転用促進・基地問題協議会の返還要望事案についても併せ検討されることとなる。

なお、現段階では今後の具体的な見通しについては申し上げられない。

いずれにせよ、政府としては、今後とも沖繩県における施設・区域の整理統合について努力

してまいりたい。

三について

返還面積が未定の箇所もあり現時点で正確な数字を出すことは困難であるが、おおむね七十パーセント程度になるものと考ええる。